平成２３年度主要施策一覧

目　　次

公共交通機関推進事業…… 1
協働のまちづくり事業…… 2
防災事業…… 3
防災行政無線整備事業…… 4
地域福祉計画策定事業…… 5
老人日常生活用具給付事業…… 6
移送サービス事業…… 7
私立保育園運営助成事業…… 8
保育所保育実施委託事業…… 9
予防事業…… 10
母子衛生事業…… 11
地区保健推進員活動事業…… 12
子ども医療費助成事業…… 13
健康増進事業…… 14
１２０万歩健康ウォーキング事業…… 15
小型合併処理浄化槽補助事業…… 16
ごみ処理施設建設事業…… 17
美化推進事業…… 18
すいかの里生産支援事業…… 19
経営体育成支援事業…… 20
県営畑地帯総合整備事業…… 21
農地・水・環境保全向上対策事業…… 22
消費生活支援事業…… 23
企業誘致事業…… 24

道路維持補修事業…… 25
道路改良事業…… 26
成田財特路線整備事業…… 27
交通安全施設整備事業…… 28
排水対策事業…… 29
七栄新木戸地区土地区画整理事業…… 30
救急救命士養成事業…… 31
常備消防車両整備事業…… 32
消防団車両整備事業…… 33
共同運用消防指令センター整備事業…… 34
消防救急無線広域化・共同化整備事業…… 35
教育指導事業…… 36
英語教育推進事業…… 37
個別指導補助員配置事業…… 38
生涯学習事業…… 39
学校給食センター施設統合事業…… 40
特定健康診査等事業…… 41
下水道整備事業…… 42
家族介護支援事業…… 43

事　業　名	公共交通機関推進事業	部課等名	総務部企画課
		班　名　等	企画統計班

総合計画			
	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策２	活力を呼び込む交流基盤の整備
	施策の展開	（３）	公共交通体系の拡充

予　　算	一般	（款）	２総務費	（項）	１総務管理費	（目）	７企画費

事業概要及び成果	市内の公共交通は，近年の市民ニーズの多様化や本格的な高齢化をむかえる本市において様々な課題や要望が出ていることから，全体の公共交通網のあり方について改めて検討するため，市の地域特性，現状交通の実態，近隣駅等の利用状況の把握や地域が求めるサービス水準などの需要を把握するためのアンケート調査を実施し，この分析結果を基に市に合った公共交通体系の導入イメージの作成を行いました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○地域公共交通会議の開催　５回 ○アンケート調査の実施 （１）市民アンケート調査 調査対象：無作為抽出による3,000人の市民 調査期間：平成23年8月中旬発送，締切日9月9日 調査方法：郵送回収 調査結果：回収率28.2％ （２）路線バスアンケート調査 調査対象：京成成田駅，ＪＲ八街駅，ベイシア富里店を利用する市民 調査期間：平成23年9月20日及び22日（2日間） 調査方法：聞き取り調査 調査結果：回答者266名 （３）さとバスアンケート調査 調査対象：さとバスを利用する市民 調査期間：平成23年9月26日から28日（3日間） 調査方法：聞き取り調査 調査結果：回答者77名

（単位：千円）

決　　算　　額		５，３９５	
事業費内訳	報　償　費	２００	
	需　用　費	３６５	
	役　務　費	２４３	
	委　託　料	４，５３６	
	負担金補助及び交付金	５１	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	５，３９５	

事　業　名	協働のまちづくり推進事業	部課等名	市民経済環境部市民活動推進課
		班　名　等	市民協働推進班

総合計画			
	施策の大綱	第６章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策１	市民と行政の協働の仕組みづくり
	施策の展開	（１）	協働のまちづくりの推進

予　　算	一般	（款）	２総務費	（項）	１総務管理費	（目）	９自治振興費

事業概要及び成果	協働によるまちづくりを着実に進めるための基本的かつ総合的な施策として策定した「富里市協働のまちづくり推進計画」に基づき，平成２３年度から平成２７年度の年次計画で定めた２９の推進事業のうち，平成２３年度は１２の事業の実施と，平成２４年度以降に取組む１０の事業の検討・研究を実施しました。 また，「富里市協働のまちづくり条例」に基づき設置した「協働のまちづくり推進委員会」を開催しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○富里市協働のまちづくり推進計画に基づき平成２３年度に実施した事業 （１）協働のまちづくり推進課の設置･･･市民活動推進課を新規に設置 （２）市民活動支援補助金の創設･･･補助交付団体数９団体 （３）市民活動ブースの設置･･･市役所本庁舎２階市民活動推進課脇に設置 （４）とみさと情報コーナーの開設･･･市役所本庁舎２階市民活動推進課脇に開設 （５）市民活動の実態調査･･･市民活動実態調査票提出団体数２９団体 （６）市広報紙及びホームページの充実･･･広報とみさとの毎月１日号に協働専用コーナーを開設 （７）地域フォーラムの開催･･･日吉台小学校区・富里第一小学校区の２地区で開催 （８）協働のまちづくり講座の開設･･･基礎講座として１回実施 （９）協働ＰＲリーフレットの作成･･･５００部 (10) パブリックコメント制度の周知･･･３件の計画策定でパブリックコメントを実施 (11) 審議会等への公募委員による市民参画の推進･･･１０の審議会等で合計２２名の公募委員を登用 (12) 市政への参画機会の拡大 ○協働のまちづくり推進委員会の開催･･･４回

（単位：千円）

決　　算　　額		１，１４０	
事業費内訳	報　　酬	２６４	
	報償費	５０	
	旅　　費	３４	
	需用費	２９２	
	負担金補助及び交付金	５００	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	１，１４０	

事　業　名	防災事業	部課等名	市民経済環境部市民活動推進課
		班　名　等	市民安全班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（１）	災害に強いまちづくりの推進

予　　算	一般	（款）	２総務費	（項）	１総務管理費	（目）	11 防災費

事業概要及び成果	市民を災害から守るため，防災体制の推進を図りました。 【主な成果】 ○指定避難所となる各小・中学校に防災倉庫及び備蓄消耗品・備品の分散備蓄 ○ハザードマップの作成・配付 ○緊急情報の防災・防犯メールでの発信
事業規模等（数量等に関する説明）	【主な事業規模】 ○防災備蓄用資機材　倉庫：18,973,500 円　　資機材：5,612,670 円 ・防災倉庫 10 棟（富里中学校以外の学校） ・発電機付投光器11台　・救助用工具セット11個　等 ○防災備蓄用消耗品　3,511,515 円 ・アルファ米（白米:1,500 食・五目:1,500 食・白粥:1,200 色） ・飲料水(500ml)1,600 本　・毛布 200 枚　・電池（単二）500 本　等 ○ハザードマップの作成・配付　606,900 円 ・富里市防災マップ印刷製本　22,000 部・フルカラー・Ａ１両面刷り ・掲載内容　避難所・急傾斜地崩壊危険箇所マップ，揺れやすさマップ，非常用備蓄品チェックリスト等 ※配付は広報とみさと平成 24 年 4 月 1 号に折り込みました。 ○防災・防犯情報メール委託料　1,071,000円（89,250円/月×12月） ・平成24年3月31日現在の利用者数及び発信件数　4,925人/260件 ・主な発信内容　気象警報，水道水放射線量・計画停電のお知らせ，SOSネットワーク

（単位：千円）

決　　算　　額		３１，２７２	
事業費内訳	共済費	１０５	
	賃　　金	６０３	
	旅　　費	３５	
	需用費	４，７５０	
	役務費	３５	
	委託料	１，０８２	
	工事請負費	４４	
	原材料費	３２	
	備品購入費	２４，５８６	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債	１６，３００	
	その他		
	一般財源	１４，９７２	

事　業　名	防災行政無線整備事業	部 課 等 名	市民経済環境部市民活動推進課
		班　名　等	市民安全班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（１）	災害に強いまちづくりの推進

予　　算	一般	（款）	２総務費	（項）	１総務管理費	（目）	11 防災費

事業概要及び成果	災害時の情報収集及び連絡体制確保の推進のため，老朽化が進んだ既存防災行政無線親局（アナログ電波式）のデジタル化（デジタル電波・アナログ電波併用型）改修工事を実施しました。 ○デジタル化により実施可能な機能 ・自動応答機能 　住民等が指定された電話番号に電話することで，放送内容を聞くことが可能 ・他機能との連携 　J－ALERT（全国瞬時警報システム）と連携することで，自動で防災行政無線を起動させて放送することが可能 ・双方向通信（屋外子局のデジタル化） 　親局と屋外子局間で連絡通話が可能
事業規模等（数量等に関する説明）	○防災行政無線親卓装置実施設計業務委託料　997,500円 ・机上設計　・現地調査　・設計図書作成　等 ○防災行政無線親卓装置施工監理業務委託料　796,950円 ・施工図・承認図等の審査　・施工計画の検討・助言　・工事施工確認　等 ○防災行政無線親局改修工事　54,904,500円 ・富里市防災行政無線親局のデジタル化（デジタル電波・アナログ電波併用型） ・非常用発動発電機の設置　・自動電話応答装置の設置　等

（単位：千円）

決　算　額		５６，６９９	
事業費内訳	委　託　料	１，７９４	
	工事請負費	５４，９０５	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債	５１，０００	
	そ　の　他		
	一般財源	５，６９９	

事　業　名	地域福祉計画策定事業	部課等名	健康福祉部　社会福祉課
		班　名　等	厚生班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策１	市民みんなで支えあう地域福祉ネットワークの充実
	施策の展開	（１）	ともに支えあう地域福祉ネットワークの構築

予　　算	一般	（款）３民生費	（項）１社会福祉費	（目）１社会福祉総務費

事業概要及び成果	社会福祉法第107条の規定により行政に策定することが求められている「地域福祉計画」と地域福祉推進の中核団体，また公益性を保った民間団体として同法に位置づけられた社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」を合本して策定しました。 平成22・23年度を策定期間とし，計画期間は平成24年度を初年度とする平成28年度までの５箇年としました。 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項，地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項，地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項などを定め，総合的な福祉の推進を図りました。
事業規模等（数量等に関する説明）	平成22年度実績 ・策定委員会（委員15名　うち，公募委員2名） ・住民意識調査（アンケート調査1,000名） ・庁内検討委員会（庁内関連部署へのヒアリング調査による策定課題ニーズ分析） ・地域福祉座談会（市内8地区を3ブロックに分け各3回開催） ・団体ヒアリング調査 （子育て支援分野7団体，高齢者支援分野5団体，障がい者支援分野12団体） 平成23年度実績 ・計画策定（策定委員会・庁内検討委員会・パブリックコメント）

（単位：千円）

決　算　額		２，０１０	
事業費内訳	報償費	１２０	
	委託料	１，８９０	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他	１，８９０	保健福祉基金
	一般財源	１２０	

事　業　名	老人日常生活用具給付事業	部課等名	健康福祉部高齢者福祉課
		班　名　等	高齢者支援センター

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ、みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策３	健康で生きがいのある生活を支える高齢者福祉の充実
	施策の展開	（１）	安心して暮らし活動できる環境づくりの推進

予　　算	一般	（款）	３　民生費	（項）	１　社会福祉費	（目）	３　老人福祉費

事業概要及び成果	心身または身体に不安を抱えているおおむね65歳以上のひとり暮らしの方に，緊急通報装置等の貸与を行い，日常生活における便宜を図るとともに生活上の不安解消に努めました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○日常生活用具等 ・貸与：緊急通報装置・・・年度末貸与継続者　　33人 老人電話プッシュ回線・・・年度末貸与継続者　　１人

（単位：千円）

決　算　額		１，４３８	
事業費内訳	委託料	１，４３８	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	１，４３８	

事　業　名	移送サービス事業	部課等名	健康福祉部高齢者福祉課
		班　名　等	高齢者支援センター

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ、みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策３	健康で生きがいのある生活を支える高齢者福祉の充実
	施策の展開	（４）	介護体制の拡充

予　　算	一般	（款）	３　民生費	（項）	１　社会福祉費	（目）	３　老人福祉費

事業概要及び成果	在宅のねたきり，または車いすを利用している高齢者等で，居宅と在宅福祉サービスを提供する場所や医療機関等の間を一般の交通機関を利用して移動することが困難な方に対して，移送サービスを提供することにより，家族の負担軽減と高齢者の福祉向上を図りました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○市社会福祉協議会業務委託 （市の専用車両２台貸出により利用者の配車（予約）及び運行業務） ・利用登録者数（年度末）　：42人 ・年間延利用者数：355人 ・サービス提供日数：235日（年間） ・年間利用総回数（2台）…817回（往復792回，片道25回）

（単位：千円）

決　　算　　額		５，４９２	
事業費内訳	委　託　料	５，４９２	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他	３９３	利用者負担金
	一般財源	５，０９９	

事　業　名	私立保育園運営助成事業	部課等名	健康福祉部子育て支援課
		班　名　等	保育班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策２	次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実
	施策の展開	（３）	保育サービスの充実

予　　算	一般	（款）	3 民生費	（項）	2 児童福祉費	（目）	1 児童福祉総務費

事業概要及び成果

子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援など，安心して子育てができる環境づくりを総合的に推進するため，市内の民間認可保育所に対し補助金を交付し，その運営に要する費用負担の軽減を図るとともに，もって福祉の向上に努めました。

事業規模等（数量等に関する説明）

（単位：円）

対象事業名	富里保育園	こひつじ保育園	青空保育園	計
予備保育士設置事業費補助金	4,435,665	2,531,265	4,435,665	11,402,595
延長保育促進事業費補助金	5,888,000	5,153,000	5,888,000	16,929,000
保育所地域活動事業費補助金	431,837	500,000	500,000	1,431,837
一時預かり事業補助金	1,350,000	1,350,000	450,000	3,150,000
計	12,105,502	9,534,265	11,273,665	32,913,432

（単位：千円）

決　　算　　額		３２，９１３	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	３２，９１３	
財源内訳	国庫支出金	２，５３２	
	県支出金	１６，２９８	
	地方債		
	その他		
	一般財源	１４，０８３	

事　業　名	保育所保育実施委託事業	部課等名	健康福祉部子育て支援課
		班　名　等	保育班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策２	次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実
	施策の展開	（３）	保育サービスの充実

予　　算	一般	（款）	3 民生費	（項）	2 児童福祉費	（目）	2 児童措置費

事業概要及び成果

保護者の就労等により保育に欠ける児童を保護者に代わって保育するため，市内の民間認可保育所及び市外の認可保育所に保育の実施を委託し，保護者が仕事と子育ての両立が図れるように努めました。

事業規模等（数量等に関する説明）

（単位：円）

保育所名	保育委託児童数	委託金額
富里保育園	延べ　２，３８８人	１２４，２７４，８１０
こひつじ保育園	延べ　１，４８４人	９１，２３４，１４０
青空保育園	延べ　１，００９人	７８，８６２，３４０
管外委託	延べ　４２７人	２９，０４３，９８０
計		３２４，４１５，２７０

H22年度国庫負担金返還金分

（受入額）73,284,250円　－　（確定額）72,592,475円　＝　691,775円

H22年度県費負担金返還金分

（受入額）36,642,125円　－　（確定額）36,296,237円　＝　345,888円

（単位：千円）

決　算　額		３２４，４５３	
事業費内訳	委　託　料	３２３，４１５	
	償還金利子及び割引料	１，０３８	
財源内訳	国庫支出金	９８，１０１	
	県支出金	４９，０５０	
	地方債		
	その他	９１，１５０	
	一般財源	８５，１１２	

事　業　名	予防事業	部課等名	健康福祉部健康推進課
		班　名　等	予防班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（２）	保健サービスの充実

予　　算	一般	（款）	4　衛生費	（項）	1　保健衛生費	（目）	2　予防費

事業概要及び成果

病気（感染症）を予防するため予防接種を実施し，病気の蔓延を防ぎました。

事業規模等（数量等に関する説明）

	対象者数	実施人数	接種率	
・日本脳炎	1,227人	2,288人	186.5%	
・三種混合	786人	993人	126.3%	
・二種混合	415人	324人	78.1%	
・MR	1,702人	1,566人	92.1%	
・ポリオ	397人	478人	120.4%	
・BCG	387人	379人	97.9%	
・高齢者インフルエンザ	9,191人	4,738人	51.6%	
・子宮頸がん	1,140人	497人	43.6%	
・ヒブ	2,040人	687人	33.7%	
・小児用肺炎球菌	2,040人	726人	35.6%	
・高齢者用肺炎球菌	9,191人	1,403人	15.3%	（※）

※…平成23年4月1日より助成開始（2,000円/５年）

（単位：千円）

決算額		９８，６９３	
事業費内訳	報酬	２，４２５	
	報償費	１２	
	需用費	２，４７２	
	役務費	１２	
	委託料	８９，９４３	
	負担金補助及び交付金	１５２	
	扶助費	３，６７７	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	１７，４４６	
	地方債		
	その他	５，７７２	保健福祉基金・特別調整交付金
	一般財源	７５，４７５	

事　業　名	母子衛生事業	部課等名	健康福祉部健康推進課
		班　名　等	保健指導班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（２）	保健サービスの充実

予　　算	一般	（款）	４衛生費	（項）	１保健衛生費	（目）	３母子衛生費

事業概要及び成果

次代を担う子どもが健やかに生まれ育つために各種検診等を実施しました。未受診者には個別通知や個別訪問をして受診率の向上に努めました。また，育児相談や育児支援教室等を実施し，子育てに関する不安の解消等に努めました。

医療機関で行う妊婦・乳児の健康診査について，平成21年度から妊婦健診全14回分の助成を行っています。

事業規模等（数量等に関する説明）

○健診受診状況

	対象者数	受信者数	受診率
・乳児健診	397人	376人	94.7%
・1歳6カ月児健診	417人	392人	94.0%
・3歳児健診	414人	379人	91.5%

○妊婦・乳児健康診査

・妊婦健康診査助成件数　5,187件
・乳児健康診査助成件数　561件
・妊婦健診償還払い　17人　81件

（単位：千円）

決　算　額		４５，６８０	
事業費内訳	報　　酬	４，８２６	
	報償費	５４	
	需用費	４１４	
	委託料	３９，９１４	
	備品購入費	１２	
	扶助費	４６０	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	１２，５７６	
	地方債		
	その他	５，０６２	保健福祉基金 母親学級試食材料費等自己負担分
	一般財源	２８，０４２	

事　業　名	地区保健推進員活動事業	部課等名	健康福祉部健康推進課
		班　名　等	保健指導班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（１）	健康づくり活動の推進

予　　算	一般	（款）	4 衛生費	（項）	1 保健衛生費	（目）	3 母子衛生費

事業概要及び成果	市民の健康づくりの推進を図るため，地区保健推進員を委嘱し，市と地域のパイプ役として地域において，健康増進に必要な知識の普及や各健康診査の受診勧奨等を実施しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	23年度地区保健推進員　４５人 活動実績 〇保健センター事業への協力 ・親子支援教室における保育補助（２９回） ・特定健診、一般健診における会場での協力（３３日間） ・男の料理教室、親子クッキングでの調理補助 ・健康まつり、富里にんじんウォークへの協力 〇地区活動 ・1歳児お誕生訪問（延２６６回） ・子育て交流会における手作りおやつの提供（２２回） ・各種健診の受診勧奨 ・健康講座の企画・開催（３８回）

（単位：千円）

決　算　額		９６７	
事業費内訳	報　　酬	１５	
	報　償　費	７７０	
	需　用　費	７４	
	負担金補助及び交付金	１０８	
財源内訳	国庫支出金	３１５	
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他	３１	親子料理教室食材費等自己負担分
	一般財源	６２１	

事　業　名	子ども医療費助成事業	部課等名	健康福祉部健康推進課
		班　名　等	保健指導班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（３）	地域医療体制の充実

予　　算	一般	（款）	4 衛生費	（項）	1 保健衛生費	（目）	3 母子衛生費

事業概要及び成果	乳幼児の保健対策の充実，保護者の経済的負担の軽減及び子育て支援の観点から，乳幼児にかかる医療費から保険給付の額及び他の法令等により負担される公費負担額を控除した額について，その全額又は一部を助成しました。 助成対象を平成23年4月1日から小学校1年生～6年生に拡大しています。
事業規模等（数量等に関する説明）	○対象者数　5,002人 ○受診状況　53,771件 ・入院　264件 ・通院　34,815件 ・調剤　17,975件 ○償還払い　947件

（単位：千円）

決　算　額		１０８，２５７	
事業費内訳	報　酬	６３４	
	需用費	１５１	
	役務費	３，７６４	
	委託料	４５９	
	使用料及び賃借料	６６０	
	扶助費	１０２，５８９	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	４６，０４７	
	地方債		
	その他		
	一般財源	６２，２１０	

事　業　名	健康増進事業	部課等名	健康福祉部健康推進課
		班　名　等	予防班・保健指導班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（２）	保健サービスの充実

予　　算	一般	（款）	4 衛生費	（項）	1 保健衛生費	（目）	4 健康増進費

事業概要及び成果

健康増進法に基づき，生活習慣病やがんの早期発見と予防のため，各種検診及び保健事業を実施しました。
受診者への個別通知等を行い，受診率の向上に努めました。

事業規模等（数量等に関する説明）

○検診受診状況

	対象者数	受診者数	受診率	要精検者数
・基本健康診査	321人	7人	2.2%	0人
・肺がん検診	14,103 人	4,468人	31.7%	48人
・胃がん検診	14,103 人	2,939人	20.8%	101人
・大腸がん検診	14,103 人	2,904人	20.6%	123人
・子宮頸がん検診	11,015 人	3,677人	33.4%	67人
・乳がん検診	9,921 人	3,950人	39.8%	146人
・前立腺がん検診	4,968 人	1,488人	30.0%	17人

○成人保健指導実績

・健康教育	93回	参加者	延べ 1,224人
・健康相談	167回	相談者	延べ 3,233人
・訪問指導		訪問者	延べ 67人

（単位：千円）

決　算　額		４５，２４３	
事業費内訳	報　　酬	８９８	
	報償費	１２０	
	需用費	２５８	
	役務費	９２６	
	委託料	４３，０３８	
	扶助費	３	
財源内訳	国庫支出金	４，６７１	
	県支出金	２，３２６	
	地方債		
	その他	２８	生活習慣病予防教室食材料費等自己負担分
	一般財源	３８，２１８	

事　業　名	１２０万歩健康ウォーキング事業	部課等名	健康福祉部健康推進課
		班　名　等	保健指導班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（１）	健康づくり活動の推進

予　　算	一般	（款）	４衛生費	（項）	１保健衛生費	（目）	４健康増進費

事業概要及び成果	手軽に誰もが取り組める健康づくりとして，ウォーキングの普及を目的とした事業。22年度に引き続き，健康づくりキャンペーン「チャレンジ！とみさと健康ウォーキング」を実施しました。また，ウォーキング講習会，市民実行委員との協働によるウォーキングイベント「第2回富里にんじんウォーク」を開催しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○120万歩健康ウォーキング 「チャレンジ！とみさと健康ウォーキング」キャンペーン（7月15日～3月7日） 協賛：富里市商工会・富里市農業協同組合。応募総数３３８件 ○ウォーキング講習会　5月21日（土）社会体育館アリーナ 参加者36人 ○第2回　富里にんじんウォーク　22年11月26日（土）参加者208人 後援：富里市医師連絡協議会・富里市地区保健推進員協議会・富里市体育指導委員協議会・富里市青少年相談員連絡協議会 協賛：株）テンアップファーム・株）新井商店・丸朝園芸農業協同組合・富里市農業協同組合・ふるさと産品育成協議会・株）トーエル・株）成田国際空港

（単位：千円）

決　　算　　額		９８	
事業費内訳	報　償　費	１７	
	需　用　費	８１	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	９８	

事　業　名	小型合併処理浄化槽補助事業	部課等名	市民経済環境部環境課
		班　名　等	環境衛生班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策１	自然と共生し，環境負荷の少ないまちづくり
	施策の展開	（３）	し尿・生活排水の処理

予　　算	一般	（款）	４衛生費	（項）	１保健衛生費	（目）	５環境衛生費

事業概要及び成果	河川の水質悪化の主原因が家庭からの雑排水となっているため，市は補助金制度を導入し合併処理浄化槽の設置に努め，高崎川及び利根川等の河川並びに印旛沼の水質保全に努めました。
事業規模等（数量等に関する説明）	高度処理型新規設置　９基 単独槽からの高度処理型転換設置　２５基 汲取槽からの高度処理型転換設置　５基 蒸発拡散装置　６基

（単位：千円）

決　　算　　額		２１，７５４	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	２１，７５４	
財源内訳	国庫支出金	４，９１３	
	県支出金	７，１６０	
	地方債		
	その他		
	一般財源	９，６８１	

事　業　名	ごみ処理施設建設事業	部課等名	市民経済環境部環境課
		班　名　等	リサイクル推進班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策１	自然と共生し，環境負荷の少ないまちづくり
	施策の展開	（２）	廃棄物の循環・処理

予　　算	一般	（款）	４衛生費	（項）	２清掃費	（目）	3 ごみ減量美化推進費

事業概要及び成果	成田市と共同事業による新たな焼却施設及び富里市単独事業によるリサイクルセンター，最終処分場の整備の検討を行い，あわせて循環型社会の形成を図ります。 焼却施設については，平成２３年度に行った事業に対して負担を行いました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○新清掃工場に係る環境影響事後調査，本体工事費，施工管理業務等を実施

（単位：千円）

決　算　額		７８８，７７１	
事業費内訳	旅　　費	３	
	需　用　費	３６	
	負担金補助及び交付金	７８８，７３２	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債	６８９，１００	
	そ　の　他	９９，６３２	衛生施設整備基金
	一般財源	３９	

事　業　名	美化推進事業	部課等名	市民経済環境部環境課
		班　名　等	リサイクル推進班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策１	自然と共生し，環境負荷の少ないまちづくり
	施策の展開	（１）	環境保全の推進

予　　算	一般	（款）	４衛生費	（項）	２清掃費	（目）	３ごみ減量美化推進費

事業概要及び成果	散乱ごみを防止し，きれいなまちづくりを推進しました。 【主な成果】 道路の里親制度（アダプトプログラム）を導入し，一定区間の道路を市民や事業者からなるボランティア（里親）に，道路の散乱ごみの収集など，清掃・美化活動を行ってもらい，環境美化に対する市民の意識の高揚を図るとともに，環境美化活動を推進しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	【主な事業規模等】 ○アダプトプログラム ・登録団体　　８４団体 ・登　録　者　　１，１２４名 ・実施総距離　１２３，８５４ｍ

（単位：千円）

決　算　額		１，９４８	
事業費内訳	報　償　費	１９	
	需　用　費	１，１２９	
	役　務　費	４７０	
	負担金補助及び交付金	３３０	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	１，９４８	

事　業　名	すいかの里生産支援事業			部課等名	市民経済環境部産業経済課
				班　名　等	農政畜産班
総合計画	施策の大綱	第３章	みんなが活躍し，農・商・工がともに輝く活力あるまち		
	施　　策	施策１	魅力ある農林業の推進		
	施策の展開	（２）	農業経営の安定化		
予　　算	一般	（款） 5農林水産業費	（項） 1　農業費	（目） 3農業振興費	
事業概要及び成果	すいかの里生産支援奨励金交付要綱に基づき，市内のほ場において，販売又は出荷する目的で，すいかを生産し，生産面積を維持する意欲を持つ農業者及び農業生産法人並びに農事組合法人に対し，すいかの栽培面積に応じすいかの里生産支援奨励金を交付しました。 富里市の特産物であるすいか生産を奨励することにより，富里市の特産品で，大切な地域資源でもある「すいか」栽培の促進と，生産者の生産意欲向上と生産者の減少の抑制を図り，富里すいかの銘柄維持及び元気のある富里の実現に努めました。				
事業規模等（数量等に関する説明）	・平成23年度申請件数･･･14件(内訳：個人申請　9件，　出荷組合申請　5件) ・申請農家戸数･･･272戸 ・すいか栽培面積･･･19,587ａ　(抑制栽培は除く) ・奨励金交付対象面積･･･16,867ａ ・奨励金合計･･･16,867,000円 (奨励金の額は対象栽培面積10ａを超える部分につき，1ａ当たり1,000円とする。ただし，1,000円未満の端数は切り捨てる。)				

（単位：千円）

決　　算　　額		１６，８６７	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	１６，８６７	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	１６，８６７	

事　業　名	経営体育成支援事業	部課等名	市民経済環境部産業経済課
		班　名　等	農政畜産班

総合計画			
	施策の大綱	第３章	みんなが活躍し，農・商・工がともに輝く活力あるまち
	施　　策	施策１	魅力ある農林業の推進
	施策の展開	（２）	農業経営の安定化

予　　算	一般	（款）	5農林水産業費	（項）	1　農業費	（目）	3農業振興費

事業概要及び成果	産地の生産性向上に必要な園芸生産施設・省力機械等の整備，園芸施設の改修及び省エネルギー型装置等の更新に対して，事業実施主体へ整備補助を行うことにより，野菜等の生産安定と品質向上を目指し，生産地としての維持発展を図りました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○生産力強化支援型（認定農業者等整備）1/3補助 補助内訳　県補助金（事業費×1/4補助） 市補助金（事業費×1/12補助） パイプハウス設置　12棟　（2,832.3㎡）2戸 ○園芸施設リフォーム支援型（園芸施設の改修及び省エネルギー型装置の更新） 補助内訳　県補助金（事業費×1/4補助） 市補助金（事業費×1/12補助） 園芸施設リフォーム　連棟ハウス2棟（2,520㎡）1戸

（単位：千円）

決　　算　　額		５，４２１	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	５，４２１	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	４，０６６	
	地方債		
	その他		
	一般財源	１，３５５	

事　業　名	県営畑地帯総合整備事業	部課等名	市民経済環境部産業経済課
		班　名　等	土地改良班

総合計画			
	施策の大綱	第３章	みんなが活躍し，農・商・工がともに輝く活力あるまち
	施　　策	施策１	魅力ある農林業の推進
	施策の展開	（１）	農業生産基盤の整備

予　　算	一般	（款）	5農林水産業費	（項）	1　農業費	（目）	5土地改良費

事業概要及び成果

本事業は，国営北総中央用水を利用して，畑地かんがい用水施設の整備を行うとともに，排水施設として調節池・幹線排水路・末端排水路整備を基幹として行います。また，併せ行う事業として暗渠排水及び幹線道路を実施し，営農条件の改善，農業経営の安定と向上を図るものであります。

平成23年度は，畑排水管路工事・暗渠排水工事・調整池付帯工事・水田用水路工事及び用地測量・畑排水路管路の実施設計を行いました。

事業規模等（数量等に関する説明）

○北総中央Ⅰ期地区（高崎川水系）

工事費負担金 31,142,330 円

- 管排水路工事（十倉）　1,520m
- 暗渠排水工事（十倉）　1.5ha
- 調節池付帯工事（十倉）　1式
- 水田用水路工事（中沢）　1,100m
- 調査・測量・設計　1式
- 用地買収・借地補償等　1式

事務費負担金

- 土地改良事業団体連合会負担金
- 印旛郡市土地改良協会負担金
- 調整池維持管理負担金

H23年度までの進捗率・・・45.3%

○北総中央Ⅱ期地区（境川水系）

工事費負担金 1,398,570 円

- 調査・測量・設計　1式

事務費負担金

- 土地改良事業団体連合会負担金
- 印旛郡市土地改良協会負担金

H23年度までの進捗率・・・6.3%

（単位：千円）

決　　算　　額		３３，５０８	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	３３，５０８	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債	１５，２００	
	その他		
	一般財源	１８，３０８	

事　業　名	農地・水・環境保全向上対策事業	部課等名	市民経済環境部産業経済課
		班　名　等	土地改良班

総合計画			
	施策の大綱	第３章	みんなが活躍し，農・商・工がともに輝く活力あるまち
	施　　策	施策１	魅力ある農林業の推進
	施策の展開	（４）	農地の有効活用

予　　算	一般	（款）	5農林水産業費	（項）	1　農業費	（目）	5土地改良費

事業概要及び成果

農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため，その基礎となる農地や水・環境の保全を地域ぐるみで行った共同保全活動団体を支援しました。

事業規模等（数量等に関する説明）

平成２３年度は下記の６地区で活動しました。

活動団体名	対象面積
金堀地区みどりの里保全会	４，０３２ａ（畑）
立沢ふるさと環境保全会	２，９３３ａ（水田）
中沢環境保全会	４，９０３ａ（水田）
高松資源環境保全会	１，３２２ａ（水田）
根木名川上流環境保全会	５，６０３ａ（水田）
水の里・ふれ愛友の会	２，７７８ａ（水田）
計	畑：４，０３２ａ　水田：１７，５３９ａ

○活動組織への支援負担金（国　５０％，　県２５％，　市２５％）
交付単価（１０ａあたり）・・・畑：２，８００円　水田：４，４００円

（単位：千円）

決　算　額		２，２４７	
事業費内訳	需　用　費	３６	
	負担金補助及び交付金	２，２１１	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	２，２４７	

事　業　名	消費生活支援事業			部課等名	市民経済環境部産業経済課
				班　名　等	商工観光振興室
総合計画	施策の大綱	第３章	みんなが活躍し，農・商・工がともに輝く活力あるまち		
	施　　策	施策４	市民を守る消費者行政の充実		
	施策の展開	（１）	情報提供や相談機能の充実		
予　　算	一般	（款）	６商工費	（項）１商工費	（目）２商工振興費
事業概要及び成果	消費者と事業者間の契約に関するトラブル解決や商品に関する問合せ，製品事故等の相談を行いました。消費者と事業者間で情報量や交渉力に格差があるため，必要に応じ斡旋，助言等により消費者を支援しました。（相談を週４日実施） 自立した消費者の育成のため，啓発事業を行いました。（リーフレット等の配布，パネル展示，講座等）また，消費者被害の未然防止・早期発見のため市内関係団体及び関係機関との連携を図りました。				
事業規模等（数量等に関する説明）	○相談件数３８５件 ○パネル展示・・・１回（１１月） ○啓発用リーフレット等の作成・・・２０種類（４５，２５０部） ○講座開催・・・３回（８９人）				

（単位：千円）

決　算　額		６，１３９	
事業費内訳	報　　酬	２，４２５	
	報償費	１８５	
	旅　　費	２１１	
	需用費	３，１２９	
	備品購入費	１５８	
	負担金補助及び交付金	３１	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	４，４８９	
	地方債		
	その他	１７０	県金融広報推奨事業費助成金
	一般財源	１，４８０	

事　業　名	企業誘致事業			部課等名	市民経済環境部産業経済課
				班　名　等	商工観光振興室
総合計画	施策の大綱	第３章	みんなが活躍し，農・商・工がともに輝く活力あるまち		
	施　　策	施策２	活力を呼び込み，活気ある商工業の振興		
	施策の展開	（１）	企業誘致の推進		
予　　算	一般	（款）	６商工費	（項）	１商工費	（目）	２商工振興費
事業概要及び成果	企業立地促進条例に基づき，企業誘致活動を実施し，立地を検討する企業に対して進出の促進を図るとともに，地元雇用の確保に努めました。				
事業規模等（数量等に関する説明）	○立地奨励金交付企業　５社 ○雇用奨励金交付企業　無し				

（単位：千円）

決　算　額		６０，９３９	
事業費内訳	需　用　費	１４	
	負担金補助及び交付金	６０，９２５	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	６０，９３９	

事　業　名	道路維持補修事業	部課等名	都市建設部建設課
		班　名　等	管理班

総合計画			
	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策２	活力を呼び込む交流基盤の整備
	施策の展開	（２）	生活道路の機能拡充

予　　算	一般	（款）	７土木費	（項）	１道路橋りょう費	（目）	２道路維持費

事業概要及び成果	舗装や排水施設の老朽化による道路機能の低下が著しい箇所の維持補修工事を行い，市民生活の安全を確保するとともに，生活環境の向上に努めました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○市道01-001号線舗装整備工事（日吉台地先）10,080千円　L=181.6m　A=1,465㎡ ○市道01-013号線舗装整備工事（その１）（御料地先）5,229千円　L=235m A=1,197㎡ ○市道01-013号線舗装整備工事（その２）（十倉地先）2,362.5千円　L=119m A=543㎡ ○市道02-003号線舗装整備工事（七栄地先）4,777.5千円　L=172m　A=1,153㎡ ○市道02-004号線舗装整備工事（七栄地先）4,042.5千円　L=160m　A=967㎡ ○市道1-0247号線舗装整備工事（七栄地先）3,948千円　L=170m　A=833㎡ ○市道2-0007号線舗装整備工事（七栄地先）4,515千円　L=180m　A=1,035㎡ その他52件 ★繰越明許　※（きめ細かな交付金） ○市道01-010号線舗装整備工事（七栄地先）7,245千円　L=239m　A=1,656㎡

（単位：千円）

決　　算　　額		９０，５６９	内繰越明許　７，２４５
事業費内訳	使用料及び賃借料	２９９	
	工事請負費	８１，６１８	内繰越明許　７，２４５
	原材料費	８，６５２	
財源内訳	国庫支出金	４，７４５	内繰越明許　４，７４５
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	８５，８２４	内繰越明許　２，５００

事　業　名	道路改良事業	部課等名	都市建設部建設課
		班　名　等	建設班

総合計画			
	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策２	活力を呼び込む交流基盤の整備
	施策の展開	（２）	生活道路の機能拡充

予　　算	一般	（款）	７土木費	（項）	１道路橋りょう費	（目）	３道路新設改良費

事業概要及び成果	通勤・通学など，毎日利用することが欠かせない生活基盤道路・幹線道路の環境整備に努めました。 また，橋梁長寿命化修繕計画策定に伴う橋梁点検を実施しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○市道01-006号線（七栄）道路改良工事　10,657千円　Ｌ＝80m ・歩道舗装，側溝布設　，付帯工事 ○市道01-002号線（久能）道路改良工事（その１）　4,050千円　Ｌ＝90m ・舗装588㎡，スベリ止めカラー舗装110㎡，ガードレール撤去・新設20m ○市道01-002号線（久能）道路改良工事（その２）　7,215千円　Ｌ＝76m ・擁壁工Ｌ型66m，土留め8m，　舗装44㎡ ○市道02-001号線（七栄）道路改良工事　2,919千円　Ｌ＝70.9m ○市道2-0144号線（新橋）道路改良工事　4,805千円　Ｌ＝50.5m ○市道3-0018号線（七栄）道路改良工事　1,629千円　待避所設置 ○その他工事４件 ○市道2-0114号線（七栄）測量設計　2,520千円　路線測量130m ★繰越明許　※（きめ細かな交付金） ○橋梁長寿命化修繕計画に伴う橋梁点検　9,240千円　15橋

（単位：千円）

決　　算　　額		７５，０２３	内繰越明許　９，２４０
事業費内訳	需　用　費	５	
	委　託　料	１４，７８７	内繰越明許　９，２４０
	使用料及び賃借料	４３	
	工事請負費	３３，５８８	
	公有財産購入費	２，９６０	
	補償補填及び賠償金	２３，６４０	
財源内訳	国庫支出金	２３，２００	内繰越明許　６，０５１
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	５１，８２３	内繰越明許　３，１８９

事　業　名	成田財特路線整備事業	部課等名	都市建設部建設課
		班　名　等	建設班

総合計画			
	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策２	活力を呼び込む交流基盤の整備
	施策の展開	（１）	幹線道路の整備

予　　算	一般	（款）	７土木費	（項）	１道路橋りょう費	（目）	３道路新設改良費

事業概要及び成果	国道４０９号から酒々井インターチェンジへのアクセス道路としてバイパスを整備し，現道の生活道路とインターチェンジへの通過車両を分離して生活道路の安全を確保するとともに，空港方面からの交通を円滑化し，国道２９６号及び国道４０９号の富里市街地の渋滞軽減を目指す。
事業規模等（数量等に関する説明）	○工事請負費　125,222千円　道路改良工事，水路工事など22件 ○委託料　39,092千円 ・埋蔵文化財調査3件，配合試験2件，不動産鑑定，測量，補償調査 ○公有財産購入費　49,018千円　28筆　7134.50㎡　地権者数11名 ○補償金　5,102千円　物件移転補償3名，電柱移設2件 ○消耗品費　339千円　収入印紙，境界杭等 ★繰越明許 ○委託料　24,954千円　文化財調査2件，配合試験3件，設計 ○工事請負費　260,684千円　道路改良工事等5件

（単位：千円）

決　　算　　額		５０４，４１１	内繰越明許　２８５，６３８
事業費内訳	需　用　費	３３９	
	委　託　料	６４，０４６	内繰越明許　２４，９５４
	工事請負費	３８５，９０５	内繰越明許　２６０，６８４
	公有財産購入費	４９，０１９	
	補償補填及び賠償金	５，１０２	
財源内訳	国庫支出金	２６５，４２７	内繰越明許　１８６，８００
	県支出金		
	地　方　債	１７７，６００	内繰越明許　８４，０００
	そ　の　他		
	一般財源	６１，３８４	内繰越明許　１４，８３８

事　業　名	交通安全施設整備事業	部課等名	都市建設部建設課
		班　名　等	建設班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策３	安心できる地域社会を築く防犯・安全対策の充実
	施策の展開	（３）	道路・交通安全環境の整備推進

予　　算	一般	（款）	７土木費	（項）	１道路橋りょう費	（目）	４交通安全施設費

事業概要及び成果	市民が安心して通行できる道路環境を確保するため，計画的にカーブミラーやガードレール等の交通安全施設を整備するとともに，維持管理に努めました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○交通安全施設整備工事　8,093千円　17件 ・市内各所における危険個所等へ，カーブミラー・ガードレール・区画線・標識等の交通安全施設を新設するとともに，破損又は老朽化した施設の修繕工事を実施。 ○交通安全施設に係る原材料費　1,062千円 ・カーブミラー・保安施設・標識等の購入　簡易な取付，交換の際や応急処置に必要となる交通安全施設等に係る原材料を補充。 ★繰越明許　※（きめ細かな交付金） ○交通安全施設工事費　4,662千円 ・区画線工事（外側線6,250m，破線等），道路照明灯1基設置

（単位：千円）

決　算　額		１３，８１７	内繰越明許　４，６６２
事業費内訳	工事請負費	１２，７５５	内繰越明許　４，６６２
	原材料費	１，０６２	
財源内訳	国庫支出金	３，０５３	内繰越明許　３，０５３
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	１０，７６４	内繰越明許　１，６０９

事　業　名	排水対策事業			部課等名	都市建設部建設課
				班　名　等	管理班
総合計画	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち		
	施　　策	施策３	市民の暮らしを支えるライフラインの充実		
	施策の展開	（６）	排水対策の推進		
予　　算	一般	（款）	７土木費	（項）	１道路橋りょう費	（目）	５排水対策費
事業概要及び成果	調整池，排水路等の維持管理業務 市内全域の調整池，排水路施設の老朽化などによる破損や，経年の土砂等の堆積が著しく多くなってきており，排水及び治水機能が低下している状況にあるため，土砂の清掃や修繕工事など施設の保全に努めました。				
事業規模等（数量等に関する説明）	水路・調整池等除草委託料　15件　4,243千円 水路・調整池等清掃委託料　10 件　3,394 千円 水路・調整池等土砂処分委託料　160.7m3　3,341 千円 合併浄化槽保守点検委託料　244 千円 公園管理清掃委託料　5 件　1,712 千円 市有水路等工事　8件　5,223千円				

（単位：千円）

決　算　額		１９，３０４	
事業費内訳	需　用　費	２６１	
	役　務　費	２４６	
	委　託　料	１２，９３４	
	使用料及び賃借料	６４０	
	工事請負費	５，２２３	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	１９，３０４	

事　業　名	七栄新木戸地区土地区画整理事業	部課等名	都市建設部都市整備課
		班　名　等	区画整理班

総合計画			
	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策１	市の持続的な発展を支える市街地の整備と計画的土地利用の推進
	施策の展開	（１）	中心市街地の整備と機能誘導

予　　算	一般	（款）	７土木費	（項）	２都市計画費	（目）	3土地区画整理費

事業概要及び成果	富里インターチェンジ周辺について，都市計画道路を始めとする都市基盤施設の整備を行い，市の玄関口に相応しい良好な市街地の形成を図る。 七栄南新木戸地区については，換地処分に伴う区画整理登記等業務及び地殻変動に伴う出来形確認測量成果改定業務を実施しました。 七栄北新木戸地区については，補償調査業務及び補償説明業務，建物等の移転補償，区画道路６－２号線及び６－３号線整備工事を実施しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○七栄南新木戸地区 ・区画整理登記等業務（全域10.02ha） ・地殻変動に伴う出来形確認測量成果改定業務（全域10.02ha） ○七栄北新木戸地区 ・補償調査業務及び補償説明業務（建物，工作物等） ・移転補償（建物２棟，その他工作物） ・地区内工事（擁壁工　Ｌ＝142m，雨水工　Ｌ＝145m）

（単位：千円）

決　算　額		１４７，９３４	
事業費内訳	報　　酬	８５	
	旅　　費	１１	
	委　託　料	６，５４２	
	工事請負費	４３，５２４	
	負担金補助及び交付金	９８７	
	補償補填及び賠償金	９６，７６７	
	償還金利子及び割引料	１８	
財源内訳	国庫支出金	９，５００	
	県支出金		
	地　方　債	９５，５００	
	そ　の　他	３８，１６７	保留地処分収入，清算金徴収金
	一般財源	４，７６７	

事　業　名	救急救命士養成事業	部課等名	消防本部消防総務課
		班　名　等	庶務班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（２）	消防・救急体制の強化

予　　算	一般	（款）	８消防費	（項）	１消防費	（目）	１常備消防費

事業概要及び成果

富里市では，３台の高規格救急自動車で市内の救急要請に対応していますが，救命率の向上を図るため，救急出動時に常時救急救命士が救急車に乗車する体制の構築を目指します。

救急救命士の養成は，平成１２年度に事業を開始し，平成１５年度からは養成に並行して資格保持者の採用も行い，さらなる体制の強化が図られました。

現在の救急救命士数は１２名。

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
養成	1	2	1	1	1	1		1				1
採用				1						1		1

事業規模等（数量等に関する説明）

○職員旅費　　８６千円
○救急救命士教材　　７０千円
○国家試験手数料　　３０千円
○研修負担金　　２，０１０千円

（単位：千円）

決　算　額		２，１９６	
事業費内訳	旅　　費	８６	
	需　用　費	７０	
	役　務　費	３０	
	負担金補助及び交付金	２，０１０	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	２，１９６	

事　業　名	常備消防車両整備事業	部課等名	消防本部消防総務課
		班　名　等	警防班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（２）	消防・救急体制の強化

予　　算	一般	（款）	８消防費	（項）	１消防費	（目）	３消防施設費

事業概要及び成果	消防力の基準に基づき配置した各種消防車両の老朽化に伴い，更新計画を定め計画的に更新整備し消防力の向上を図りました。 救助工作車整備（更新） 資機材搬送車整備（小型動力ポンプ積載車の更新）
事業規模等（数量等に関する説明）	○救助工作車（Ⅱ型）１台　９４，８８５千円 ・リサイクル手数料　１１千円 ・自賠責保険及び任意保険　５７千円 ・通信機器等移設工事　８３７千円 ・救助工作車（Ⅱ型）　９３，８７０千円 ・庁車重量税　１１０千円 ○資機材搬送車　１台　６，５８９千円 ・リサイクル手数料　１１千円 ・自賠責保険及び任意保険　２１千円 ・資機材搬送車　６，１７４千円 ・同上車載備品購入費　３２３千円 ・庁車重量税　６０千円

（単位：千円）

決　算　額		１０１，４７４	
事業費内訳	役　務　費	１００	
	工事請負費	８３７	
	備品購入費	１００，３６７	
	公　課　費	１７０	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債	７４，６００	
	そ　の　他		
	一般財源	２６，８７４	

事　業　名	消防団車両整備事業	部課等名	消防本部消防総務課
		班　名　等	警防班

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（２）	消防・救急体制の強化

予　　算	一般	（款）	８消防費	（項）	１消防費	（目）	３消防施設費

事業概要及び成果	富里市消防団は，消防団本部と１９の分団で組織されており，各分団には地域の実情に応じて消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ付積載車等を配置し，火災の鎮圧やその他の災害の予防，警戒を業務としています。消防団に配置の車両は，消防計画により更新計画を定め，老朽化車両を更新整備し，消防力の向上を図りました。 平成２２年度繰越明許事業　消防団本部指揮広報車　※（きめ細かな交付金） 平成２３年度　第６分団及び第１０分団小型動力ポンプ付積載車
事業規模等（数量等に関する説明）	○第６分団及び第１０分団小型動力ポンプ付積載車 ・リサイクル手数料　２１千円　（２台） ・自賠責保険及び任意保険　５０千円　（２台） ・自動車購入費　１２，１３８千円　（２台） ・庁車重量税　６０千円　（２台） ★繰越明許　※（きめ細かな交付金） ○消防団本部指揮広報車 ・リサイクル手数料　１５千円 ・自賠責保険及び任意保険　２９千円 ・自動車購入費　２，７９３千円 ・庁車重量税　３０千円

（単位：千円）

決　　算　　額		１５，１３５	内繰越明許　２，８６７
事業費内訳	役　務　費	１１４	内繰越明許　４４
	備品購入費	１４，９３１	内繰越明許　２，７９３
	公　課　費	９０	内繰越明許　３０
財源内訳	国庫支出金	１，８７７	内繰越明許　１，８７７
	県支出金	８９８	
	地　方　債	８，４００	
	そ　の　他		
	一般財源	３，９６０	内繰越明許　９９０

事　業　名	共同運用消防指令センター整備事業	部課等名	消防本部消防署
		班　名　等	通信指令室

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（２）	消防・救急体制の強化

予　　算	一般	（款）	８消防費	（項）	１消防費	（目）	３消防施設費

事業概要及び成果	県内を二つのブロック（北西部ブロック，北東部・南部ブロック）に分け，共同指令センターを整備することにより，災害時の処理能力の向上や多くの情報収集が可能となり，大規模災害時にも迅速に広域対応を図る目的で共同運用消防指令センターを整備する事業。 富里市は，２０消防本部で構成される北東部・南部ブロックに属し，平成２５年度の運用に向け，平成２３年度共同運用消防指令センター整備に係る設計付設備工事を実施しました。なお，設計付設備工事は平成２４年度までの２カ年度事業。
事業規模等（数量等に関する説明）	共同運用消防指令センター整備工事委託富里市負担額　８０，２２３，６１９円 平成２３年度分２０％　１６，０４４，７２４円・・・① 共同運用消防指令センター整備工事管理業務富里市負担額　３６６，２３０円 平成２３年度分３０％　１０９，８６９円・・・② 平成２３年度整備事業負担金　①＋②＝１６，１５４，５９３円 平成２３年度指令事務協議会負担金　４２，９５９円

（単位：千円）

決　　算　　額			
事業費内訳	負担金補助及び交付金	１６，１９８	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債	１４，５００	
	その他		
	一般財源	１，６９８	

事　業　名	消防救急無線広域化・共同化整備事業	部課等名	消防本部消防署
		班　名　等	通信指令室

総合計画			
	施策の大綱	第４章	人と自然が調和し，安全安心なまち
	施　　策	施策２	市民を守る防災・消防救急体制の充実
	施策の展開	（２）	消防・救急体制の強化

予　　算	一般	（款）	８消防費	（項）	１消防費	（目）	３消防施設費

事業概要及び成果

電波法改正に伴い平成28年5月31日までに消防救急無線をデジタル化しなければならないため，千葉県の防災無線を活用し，県内全ての消防本部が共同で整備することにより経費の削減を図る事業。

この事業は平成20年度から平成24年度までの5か年事業で，平成23年度は設備工事を実施しました。なお，平成24年度も設備工事が予定されています。

また，当該事業の完了に併せて，消防救急デジタル無線機の整備を行います。

事業規模等（数量等に関する説明）

１	整備工事等に係る経費	3,007,644,000円
２	千葉県の委託に伴う事務費	31,600,000円
３	共同処理に伴う組合事務費	10,000,000円
４	充当額（※１）	△6,450,000円
		合計3,042,794,000円

富里市の負担割合　0.0191　　負担金額５８，１１７，３６５円

※１　平成22年度に納付した負担金が同年度の工事等の経費及び事務費の合計額を超えたことから，超えた額について平成23年度負担金に充当された。

財源（その他）市町村振興協会助成金　２４，２１１，６７５円

（地方債）防災基盤整備事業債　　３０，５００，０００円

上記の他，平成２３年度事業のうち，平成２４年度へ繰越明許を設定した事業

消防無線機購入費　５１，３７２千円

国庫支出金　１４，２６９千円、地方債　３７，０００千円、一般財源１０３千円

（単位：千円）

決　算　額		５８，１１７	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	５８，１１７	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債	３０，５００	
	その他	２４，２１２	
	一般財源	３，４０５	

事　業　名	教育指導事業	部課等名	教育委員会学校教育課
		班　名　等	指導班

総合計画			
	施策の大綱	第２章	教えあい，みんなで学ぶ，心の豊かさと愛を育むまち
	施　　策	施策３	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
	施策の展開	（１）	教育内容の充実

予　　算	一般	（款）	９教育費	（項）	１教育総務費	（目）	３教育指導費

事業概要及び成果	学校教育において，個々に応じたきめ細やかな指導を充実させるとともに，個のよさや持ち味を伸長していくための指導方法の工夫改善に取り組んでいくために，教職員の資質・能力の向上を図りました。また，学校図書館司書や教育相談員，適応専門指導員など専門性を持った非常勤職員を雇用し，専門的視野から学校教育への支援を行いました。 平成２３年度は，住民生活に光をそそぐ交付金により，６月補正で心の教育相談員を３名任用しました。相談員は，各小学校に配置し，いじめや不登校に関する相談に当たりました。
事業規模等（数量等に関する説明）	非常勤職員 ・適応専門指導員　２名　ふれあい教室 ・学校図書館司書　５名 ・教育相談員　２名 ・心の教育相談員　３名

（単位：千円）

決　算　額		４５，９５９	
事業費内訳	報　　酬	８，３２０	
	共　済　費	１９７	
	賃　　金	１，０２０	
	旅　　費	２７２	
	需　用　費	５２０	
	役　務　費	１，８３３	
	委　託　料	７７７	
	使用料及び賃借料	２９，６１７	
	負担金補助及び交付金	３，４０３	
財源内訳	国庫支出金	２８９	
	県支出金	３９０	
	地　方　債		
	そ　の　他	１，２３９	住民生活に光をそそぐ交付基金 ふるさと応援基金繰入金
	一般財源	４４，０４１	

事　業　名	英語教育推進事業	部課等名	教育委員会学校教育課
		班　名　等	指導班

総合計画			
	施策の大綱	第２章	教えあい，みんなで学ぶ，心の豊かさと愛を育むまち
	施　　策	施策３	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
	施策の展開	（１）	教育内容の充実

予　　算	一般	（款）	９教育費	（項）	１教育総務費	（目）	３教育指導費

事業概要及び成果	市内各小・中学校にＡＬＴや英語指導補助員を配置し，英語の授業や外国語活動において活用し，児童・生徒が音声を使った体験的な活動を通して外国語への興味・関心を高め，豊かな国際感覚を身に付ける活動を行いました。 また，平成２３年１０月より，アメリカウィスコンシン州メクオン市コンコルディア大学の学生１名を実習生として受入れ，小学校に英語指導助手として配置し，外国語活動の充実を図りました。
事業規模等（数量等に関する説明）	ＡＬＴ２名，英語指導補助員６名，英語指導助手１名

（単位：千円）

決　　算　　額		１３，５９４	
事業費内訳	報　　酬	４，８１５	
	共　済　費	１５	
	報　償　費	１７１	
	旅　　費	１８７	
	需　用　費	８９	
	委　託　料	８，２８８	
	備品購入費	２９	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	１３，５９４	

事　業　名	個別指導補助員配置事業	部課等名	教育委員会学校教育課
		班　名　等	指導班

総合計画			
	施策の大綱	第２章	教えあい，みんなで学ぶ，心の豊かさと愛を育むまち
	施　　策	施策３	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
	施策の展開	（１）	教育内容の充実

予　　算	一般	（款）	９教育費	（項）	１教育総務費	（目）	３教育指導費

事業概要及び成果	特別な支援を必要とする児童・生徒の個別指導に当たる個別指導補助員を小学校に８名（各校１名），中学校に２名（３校中２校に各１名）配置し，学習上・生活上の支援を行いました。 また，日本語がまったくわからないアフガニスタンからの編入児童・生徒４名のために，９月補正で予算を計上し，日本語指導補助員を１名任用しました。この任用に伴う経費の財源として，千葉県の緊急雇用創出事業補助金を活用しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	個別指導補助員１０名 日本語指導補助員１名

（単位：千円）

決　　算　　額		１１，３７６	
事業費内訳	報　　酬	１０，９２８	
	共　済　費	３２	
	旅　　費	４１６	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	４９３	
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	１０，８８３	

事　業　名	生涯学習事業	部課等名	教育委員会生涯学習課
		班　名　等	社会教育班

総合計画			
	施策の大綱	第２章	教えあい，みんなで学ぶ，心の豊かさと愛を育むまち
	施　　策	施策１	地域文化を継承し，市民の仕事や趣味，生活に役立つ生涯学習の振興
	施策の展開	（１）	生涯学習活動の促進

予　　算	一般	（款）	９教育費	（項）	５社会教育費	（目）	１社会教育総務費

事業概要及び成果	生涯を通じた学習環境の充実のため，学習する機会の提供や情報の提供，家庭教育・成人教育や英会話の日等の実施，子どもの生活リズムの向上に向けた「早寝・早起き・朝ごはん」運動への取り組みなどにより推進を図りました。
事業規模等（数量等に関する説明）	・成人を対象とした市民講座である創年セミナーを年１６回開催（当初申込者数４０名）し，受講生の意見や希望を取り入れた講座内容により好評を得ました。 ・市内公立全１４の幼稚園・小・中学校で家庭教育学級を開設し，各学級において５～８回の講座を実施，総学級生としては１，２６２名が在籍し，いじめや食育などの学習機会の提供に努めました。 ・国際化社会に対応する子どもへの支援として，「英会話の日」推進事業を年３回実施しました。内容としては，小学生高学年を対象とした英語キャンプを７月に実施，また，小学生低・中学年を対象に，外国人との交流をテーマとした英会話体験を１０月に実施，さらに，３回目の２月には日ごろの英語学習の成果を発表する場として英語スピーチ・パフォーマンスコンテストを実施し，参加者からのアンケート調査を行ったところ８５％の満足度を得ました。 ・子どもの生活リズムの向上への取り組みの一環として，夏休み期間中のラジオ体操の普及及び生活リズム向上標語コンテストを実施しました。このうち，標語コンテストにおいては合わせて２１３名の参加があり，生活リズム向上への喚起を行えました。

（単位：千円）

決　　算　　額		１，１１３	
事業費内訳	報　償　費	６３８	
	需　用　費	２９５	
	役　務　費	２６	
	委　託　料	１００	
	使用料及び賃借料	３２	
	備品購入費	２２	
財源内訳	国庫支出金	２０６	
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	９０７	

事　業　名	学校給食センター施設統合事業	部課等名	教育委員会学校教育課
		班　名　等	学校給食センター業務班

総合計画			
	施策の大綱	第２章	教えあい，みんなで学ぶ，心の豊かさと愛を育むまち
	施　　策	施策３	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
	施策の展開	（３）	学校施設等の整備・機能更新

予　　算	一般	（款）	９教育費	（項）	６保健体育費	（目）	３学校給食費

事業概要及び成果	第一調理場と第二調理場が施設･設備ともに老朽化が進んでいることから現在の学校給食衛生管理基準への適合や調理等業務の効率化を図るため，両調理場を統合して安全面や衛生管理・調理作業の環境を整備する必要があります。 このため，平成２３年度は，事業実施に向けての基本設計に着手したほか，用地を取得するために必要な不動産鑑定と補償積算を実施しました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○不動産鑑定業務 施設統合のため取得する用地，公簿面積約3,500㎡の鑑定 進入路拡幅用地，約60㎡の鑑定 ○補償積算業務 施設統合のため取得する用地，公簿面積約3,500㎡内の補償積算 進入路拡幅用地，約60㎡内の補償積算 ○基本設計業務 敷地を拡大する内容としたことから，工期を延長した変更契約を締結することとなり，委託料の全額を次年度に繰越しました。 （次年度への繰越額10,500,000円）

（単位：千円）

決　　算　　額		928	
事業費内訳	委　託　料	928	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	928	

事　業　名	特定健康診査等事業	部課等名	健康福祉部国保年金課
		班　名　等	国保班

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ，みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策５	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
	施策の展開	（２）	保健サービスの充実

予　　算	特別	（款）	８保健事業費	（項）	１特定健康診査等事業費	（目）	１特定健康診査等事業費

事業概要及び成果	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき，４０歳から７４歳の被保険者に対して内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目した特定健康診査及び特定保健指導を行いました。
事業規模等（数量等に関する説明）	○特定健康診査 対象者数　11,820人　受診者数　3,798人　受診率　32.1% ○特定保健指導 ・積極的支援 対象者数　181人　実施者数　14人　実施率　7.7% ・動機付け支援 対象者数　352人　実施者数　118人　実施率　33.5%

（単位：千円）

決　算　額		２５，９２０	
事業費内訳	報　　酬	１，９６９	
	旅　　費	７９	
	需　用　費	３０１	
	役　務　費	１，４３２	
	委　託　料	２１，２７３	
	使用料及び賃借料	８６６	
財源内訳	国庫支出金	５，６３０	
	県支出金	５，６３０	
	地　方　債		
	そ　の　他		
	一般財源	１４，６６０	

事　業　名	下水道整備事業	部課等名	都市建設部下水道課
		班　名　等	建設班

総合計画			
	施策の大綱	第５章	市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち
	施　　策	施策３	市民の暮らしを支えるライフラインの充実
	施策の展開	（３）	汚水対策の強化

予　　算	特別	（款）	１下水道事業費	（項）	２下水道整備費	（目）	１下水道整備費

事業概要及び成果	生活環境の改善及び公共用水域の汚濁防止を目的とした汚水管渠の整備と公共下水道の普及促進を図りました。 平成２３年度末時点では，下水道全体計画区域１，０９２．１ヘクタールの内，整備面積は４１９．４ヘクタールとなり，普及率は５１．１パーセントとなりました。
事業規模等（数量等に関する説明）	1.　委託料 ・富里市公共下水道施設の建設工事委託に関する協定（七栄地先） ・富里市公共下水道施設の実施設計の作成委託に関する協定（中沢・美沢地先） ・立沢台地区管渠調査業務（立沢台地先） 2.　工事請負費 ・富里三号汚水枝線工事その1（七栄地先） ・富里三号汚水枝線工事（日吉倉地先） ・公共汚水桝設置工事　１６件　２８箇所 3.　負担金 ・印旛沼流域下水道事業建設費負担金　汚水の処理先である県印旛沼流域下水道の管渠，ポンプ場，処理施設等の建設に係る関連市町村の負担金

（単位：千円）

決　　算　　額		１５５，１５６	
事業費内訳	委　託　料	９１，８４６	
	工事請負費	１４，６３７	
	負担金補助及び交付金	８，２６３	
	そ　の　他	４０，４１０	
財源内訳	国庫支出金	３５，０００	
	県支出金	０	
	地　方　債	６１，５００	
	そ　の　他	６，３３９	分担金及び負担金
	一般財源	５２，３１７	

事　業　名	家族介護支援事業	部課等名	健康福祉部高齢者福祉課
		班　名　等	高齢者支援センター

総合計画			
	施策の大綱	第１章	手をつなぎ、みんなで目指す，明るく元気なまち
	施　　策	施策３	健康で生きがいのある生活を支える高齢者福祉の充実
	施策の展開	（４）	介護体制の拡充

予　　算	特別	（款）	3　地域支援事業費	（項）	2 包括的支援事業・任意事業	（目）	3　任意事業費

事業概要及び成果	在宅で要介護者を現に介護する人の支援，徘徊高齢者等対策の必要な事業を行いました。 【主な成果】 在宅のねたきりの高齢者等に紙おむつの給付やおむつに関する専門的な相談を受けることで介護者やその家族の経済的・精神的な負担の軽減を図りました。 徘徊する認知症高齢者等の安全を早期に確保し，家族に係る介護負担を軽減するために，警察や関係機関等が連携した成田地区ＳＯＳネットワークを構築し行方不明者の早期発見を図りました。
事業規模等（数量等に関する説明）	【主な事業規模等】 ○おむつ給付事業 ・給付登録者：　137人（年度末） ・年間給付総枚数：77,700枚（パンツ・パッド形） ・年間延べ給付枚数：　657人 ・年間相談件数：　188件 ○成田地区ＳＯＳネットワーク事業 ・市内加盟店数：195店舗（市内42店舗） ・発生件数：50件（市内13件）

（単位：千円）

決　算　額		５，４８１	
事業費内訳	委託料	５，２９７	
	負担金補助及び交付金	１８４	
財源内訳	国庫支出金	２，１９２	
	県支出金	１，０９６	
	地方債		
	その他	１，０９６	一般会計繰入金
	一般財源	１，０９７	